



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月1日

上場会社名 株式会社 鶴弥
 コード番号 5386 URL <http://www.trv110.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

(氏名) 鶴見 哲
 (氏名) 村瀬 雅俊

TEL 0569-29-7311

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,219	△12.2	677	△45.2	632	△45.4	645	△0.8
24年3月期第3四半期	9,364	13.8	1,235	65.2	1,159	78.1	651	91.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	83.25	—
24年3月期第3四半期	83.94	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	17,834		10,459			58.6
24年3月期	18,820		9,905			52.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 10,459百万円 24年3月期 9,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,176	△4.3	879	△36.9	808	△38.6	751	2.3	96.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料の2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	7,767,800 株	24年3月期	7,767,800 株
25年3月期3Q	10,432 株	24年3月期	10,431 株
25年3月期3Q	7,757,369 株	24年3月期3Q	7,757,412 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) セグメント情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や各種助成金などの政策効果に支えられ、緩やかな景気回復がみられたものの、円高、欧州の景気後退、中国経済減速の影響により、不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、住宅ローン金利の低下や、住宅の安全・安心に対する関心の高まりを受けて、新設住宅着工戸数(持家)は改善傾向がみられましたが、屋根材に対する粘土瓦の良さを十分に周知するまでには至らず、厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社ではテレビコマーシャルを通じて、「防災瓦は鶴弥」のブランドの定着を図るとともに、木目細かい販売戦略を推進し、さらにはリフォーム市場への取組み強化、及び太陽光発電システム事業の拡充等に注力してまいりました。

売上高につきましては、震災による補修用役瓦の出荷が落ち着いてきたことなどから、販売体制の見直しに努めました。前年同四半期を1,145百万円下回りました。損益面につきましては、生産効率の向上と製造費用の削減に努めましたが、材料費等の高騰に直面し、原価率は前年同四半期比2.3ポイントの上昇になりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高8,219百万円(前年同四半期比12.2%減)、営業利益677百万円(前年同四半期比45.2%減)、経常利益632百万円(前年同四半期比45.4%減)であります。なお、役員の受取保険金143百万円及び税効果会計の影響もあり、四半期純利益は645百万円(前年同四半期比0.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産額は、前事業年度末に比べ986百万円減少し17,834百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ1,540百万円減少し7,375百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ553百万円増加し10,459百万円となり、自己資本比率は58.6%(前事業年度末は52.6%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて13百万円減少し1,414百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ400百万円減少し、890百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、税引前四半期純利益777百万円(前年同四半期比362百万円増)、割引手形の増加額655百万円(前年同四半期比655百万円増)等によるものです。減少要因としては、法人税等の支払額415百万円(前年同四半期比7百万円減)等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ182百万円増加し、238百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、定期預金の払戻による収入120百万円(前年同四半期比120百万円増)等によるものです。減少要因としては、有形固定資産の取得による支出319百万円(前年同四半期比267百万円増)等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ80百万円減少し、665百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出550百万円(前年同四半期比50百万円減)及び配当金の支払額115百万円(前年同四半期比19百万円増)によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

減価償却方法の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,559,654	1,426,323
受取手形及び売掛金	2,640,505	1,942,058
商品及び製品	1,632,075	1,755,646
仕掛品	42,693	53,892
原材料及び貯蔵品	148,046	156,273
その他	178,902	81,100
貸倒引当金	△38,780	△37,023
流動資産合計	6,163,096	5,378,272
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	1,707,128	1,746,892
機械及び装置 (純額)	836,083	637,817
土地	9,153,286	9,195,043
建設仮勘定	27,857	40,850
その他 (純額)	338,396	355,584
有形固定資産合計	12,062,752	11,976,188
無形固定資産	71,973	68,094
投資その他の資産		
投資有価証券	237,679	276,863
その他	285,328	135,127
投資その他の資産合計	523,007	411,990
固定資産合計	12,657,733	12,456,274
資産合計	18,820,829	17,834,546

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,950,524	1,940,526
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	725,000	645,000
未払法人税等	423,742	33,391
賞与引当金	280,618	132,897
役員賞与引当金	—	5,057
その他	593,027	627,432
流動負債合計	5,672,911	5,084,304
固定負債		
長期借入金	2,465,000	1,995,000
退職給付引当金	72,619	76,149
役員退職慰労引当金	673,329	188,205
その他	31,750	31,750
固定負債合計	3,242,698	2,291,104
負債合計	8,915,609	7,375,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	4,769,007	5,298,410
自己株式	△5,786	△5,786
株主資本合計	9,874,547	10,403,949
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,672	55,187
評価・換算差額等合計	30,672	55,187
純資産合計	9,905,219	10,459,137
負債純資産合計	18,820,829	17,834,546

(2) 四半期損益計算書
(第 3 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)
売上高	9,364,888	8,219,256
売上原価	6,612,295	5,992,220
売上総利益	2,752,592	2,227,035
販売費及び一般管理費	1,516,631	1,549,927
営業利益	1,235,961	677,108
営業外収益		
受取利息	1,295	139
受取配当金	10,132	5,419
その他	20,308	22,239
営業外収益合計	31,736	27,798
営業外費用		
支払利息	53,084	42,203
手形売却損	2,170	5,704
工場休止に伴う諸費用	52,678	21,970
その他	0	2,373
営業外費用合計	107,933	72,252
経常利益	1,159,764	632,653
特別利益		
固定資産売却益	379	2,324
受取保険金	—	143,424
特別利益合計	379	145,749
特別損失		
固定資産売却損	—	420
固定資産除却損	20,015	—
特別損失合計	20,015	420
税引前四半期純利益	1,140,128	777,982
法人税、住民税及び事業税	418,346	34,266
法人税等調整額	70,641	97,951
法人税等合計	488,987	132,218
四半期純利益	651,140	645,763

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,140,128	777,982
減価償却費	435,262	374,538
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,553	△1,757
賞与引当金の増減額（△は減少）	△138,786	△147,721
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	7,986	5,057
退職給付引当金の増減額（△は減少）	6,642	3,529
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	16,628	△485,123
受取利息及び受取配当金	△11,428	△5,558
支払利息	53,084	42,203
受取保険金	—	△143,424
売上債権の増減額（△は増加）	△473,014	43,278
たな卸資産の増減額（△は増加）	203,894	△142,997
仕入債務の増減額（△は減少）	299,945	51,324
割引手形の増減額（△は減少）	—	655,234
その他	214,306	29,216
小計	1,756,204	1,055,782
利息及び配当金の受取額	11,397	5,561
利息の支払額	△53,839	△42,937
保険金の受取額	—	287,497
法人税等の支払額	△422,352	△415,341
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,291,410	890,561
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	120,000
有形固定資産の取得による支出	△51,909	△319,239
有形固定資産の売却による収入	507	4,458
無形固定資産の取得による支出	△5,008	△41,326
投資有価証券の取得による支出	—	△2,724
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,410	△238,832
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△600,000	△550,000
配当金の支払額	△95,857	△115,060
その他	△20	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△745,877	△665,060
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	489,121	△13,330
現金及び現金同等物の期首残高	942,569	1,427,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,431,691	1,414,323

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）セグメント情報等

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。